

しんぶん  
**赤旗**

日刊 ●月 3497円  
日曜版 ●月 930円

南地域後援会は本町・寿・緑・若松・栄・白山・船戸・新田がエリア

連絡をいただければ「しんぶん赤旗」の見本を届けます



# しらかば

日本共産党我孫子南地域後援会  
発行責任者 木村 文次

## 2023年新春懇談会 コロナ・市議会・アンケート

2月12日。けやきプラザ10階我孫子市民活動ステーション会議室にて2023年新春懇談会が開かれました。木村会長、竹内事務局長の挨拶のあと、野村議員の司会で懇談会が始まりました。

### コロナ感染者は

コロナ感染者は全体的に減少傾向ではありますが、ここ数日(2月12日時点)の千葉県内の感染者は1000人越えで死亡者は約10名。また高齢者施設等でのクラスターも発生しました。

星野市長は2月8日の市長懇談会では、コロナだけでなく基礎疾患で亡くなる人がいると発言。また学校ではクラスターは起きないと言っていました。2月8日には根戸小学校でクラスターが発生して4日間の学級閉鎖(3年)が行われました。現実にはクラスターが起きていなくてもかわらず、「クラスターは起きない」と平気で発言する星野市長には困ったものです。政府は5月8日から新

型コロナウイルスの感染症法上の位置づけを季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げようとしています。

今月13日からはマスクを着用しないことを基本とする方針を示しましたが、ウイルス自体は変わるわけではありません。発熱外来でなくても、どこでも診てもらえるようになると思いますが、本当にこの感染症を診てもらえるのか、きちんとした対応が求められます。

### 市長選挙は

1月22日投票の我孫子市長選挙は残念ながら日本共産党公認の候補者を擁立できず、現市長の無投票当選になりました。我孫子北地域後援会「スーしらかば北」には「星野市長にもの申す」として、



もの申すにゃー

コロナ対策の他に、補聴器購入の補助、学校給食の無償化、公園坂通りの整備など多くの要望が出されています。しかし

5期目に入った星野市長は長期政権のおりでしょうが横柄な態度も見受けられます。

### 3月議会は

これらの問題も踏まえ、2月22日から3月16日まで開催される我孫子市3月議会では、市議会として星野市長の施政方針を質していきます。

### くらしのアンケートは

日本共産党我孫子市委員会が実施した「くらしのアンケート2023年」では、2月12日時点(340通)の回答を頂きました。アンケート用紙の要求欄にびっしりと書いてくれた人が大勢いました。またインターネット



回答では20代・30代の回答が半数を占めていたことも特徴で、市政への関心が高いことを改めて感じました。ただ、党員除名問題に対する大手メディアの反共攻撃の影響による赤旗

読者の減少の報告があり、国民感情から日本共産党への風当たりがまだ強いことを痛感しました。

その他、岸田内閣の軍事増強、社会保障引き下げに對しての批判。東葛5市(我孫子・柏・流山・野田・松戸)で我孫子市だけが人口が減っている問題。我孫子革新懇と9条の会の活動についての報告がありました。

### 市政を語る会とお花見

コロナと寒さの影響もあったのででしょうか参加者は少なかったのですが、充実した2時間の懇談会でした。

今月26日(日)にはアビスタ会議室にて「市政

を語る会」と手賀沼公園での「お花見」を開催します。大勢の参加をお待ちしています。



(編集部)

日本共産党我孫子市議団のホームページのサイトは <https://jcp-abiko.com/> です。スマホのQRコードはこちらから。→



### 市政を語る会とお花見のお知らせ

▼場所 アビスタ第2会議室 (手賀沼公園側 アビスタ2階)  
▼日時 3月26日(日)14:00から

野村議員から3月議会の報告です。ぜひご参加ください。語る会終了後、手賀沼公園内を散策して花見見物を行う予定です。

主催 日本共産党我孫子南地域後援会

## オオバン

日本共産党は松竹伸幸氏を、党の規約に反して外部から党を攻撃したとして除名処分にした▼憲法21条は表現の自由の一つとして結社の自由を認めています。その結社の決まり(規約)は各結社の自由です▼日本共産党は戦前、国民主権と人権、反戦を主張したとして弾圧されました。戦後も、中ソ両共産党から干渉され、党が分裂したこともありました。そのため規約は厳格で、派閥を禁止しています▼日本共産党の規約は、党員がどの党組織にも意見を出し、回答を求めることができるとなっています。しかし、松竹氏はいきなり党外から党を批判する本を出版しました▼除名にしたのは異論を持っているからではなく、ルールに違反したからです▼メディアがこの件で日本共産党をバッシングしています。新聞は「第4の権力」と言われますが、「結社の自由」を理解していないかの様です▼メディアの多くは岸田政権の敵基地攻撃能力の保有や大軍拡路線に対してまでもな批判をしていますが、日本共産党を攻撃する前にもっとやるべきことがあるはず。メディアも含め「新しい戦前」が始まっているかの様です。

(白山 R)



# 我孫子古道巡り 北柏から我孫子へ

後編



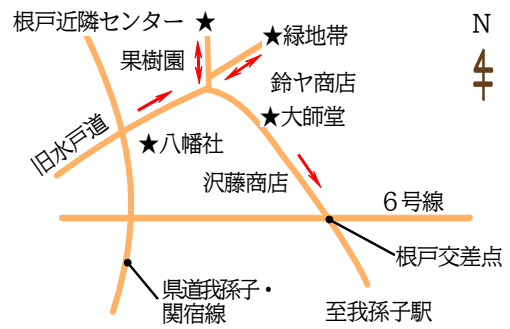
八幡社

県道我孫子・関宿線の交差点には道標と「八幡社」があります。八幡社は「まごしん商店」の敷地内にあり小さな祠の中に天保4年



我孫子・関宿線交差点

今回は、旧水戸道を県道我孫子・関宿線から6号線まで、根戸を巡ります。



ブの頂点を北に入ると平成2年開館の我孫子市の「根戸近隣センター」があり、付近の果樹園には梅が咲いていました。また東へ向かう道の先には柏市の緑地帯がありました。いずれもそ



根戸近隣センター



水戸道のカーブ地点

東へ進むと右に大きくカーブします。寄道して、カーブの途中には旧家らしき邸宅があり、街道の風情を今に残します。

参考文献「我孫子の地名と歴史」

(采 関口)



大師堂

その先には「大師堂」があり、中には弘法大師座像が祀られています。



緑地帯

電気器具を使うと内部の抵抗器の温度が上がって熱くなるため、器具には送風機(ファン)を取り付けて温度の上昇を抑えています。当時の電車は抵抗器の温度上昇を送風機で抑える強制通風式が主流でしたが、103系1000番台は地下鉄内での騒音軽減を目的として、送風機に頼らない自然通風式を採用しました。しかし自然通風式での冷却が抵抗器の発熱に追いつかず、床下の温度が上がります。ついでには床の敷物を焦がしてしまうトラブルが続きました。



「ハワイのプルメリア」 若松・高橋祥子

## 常磐線あれこれ 26

### しらかば文芸欄 8 川柳・寿 佐藤権兵衛

プーチンは世界の地図に墨をぬり  
付度は大事だけれど黒は黒  
取り敢えず俺が悪いと言っておく  
軍拡より!! 懐具合良くしてよ!!

ら極力離されていたはずの配線にまでも牙をむき、車両故障の発生頻度も高かったために、利用客のみならず

現場からの信頼も揺らいでいきました。  
この状況は国鉄内でも労使闘争の材料に使われ、営団地下鉄からも103系1000番台の置き換えを求めた要望が高まりました。  
国鉄当局もこうした要望を無視続けるわけにもいかず、ついに国鉄もアルミ車体による軽量化、回生ブレーキ付電機子チョップ制御方式による省エネ対策など、営団地下鉄6000系とほぼ同じ性能を持つ新型車両の導入を決定しました。  
(次号へ続く) (緑 竹内)